



# 馬のカタチ

観  
覽  
無  
料



- ① 起人形(愛知県) 飾馬
- ② 八戸(青森県) 八幡馬
- ③ 高槻(福島県) 三春駒
- ④ 仙台(宮城県) 木下駒
- ⑤ 柏(千葉県) マコモ馬
- ⑥ 角館(秋田県) イタヤ馬
- ⑦ 弘前(青森県) 弘前馬
- ⑧ 古賀人形(長崎県) 鞍馬
- ⑨ 佐渡(新潟県) 締張馬



祈りとくらしの工芸品

2026  
3/14(土)~5/31(日)

- ◆会場 高槻市立しろあと歴史館
- ◆開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)
- ◆休館日 月曜日(5/4は開館)、4/30・5/7

主催:高槻市 協力:NPO法人高槻市文化財スタッフの会



◆体験教室◆

「紙で作ろう！ イタヤ馬」

5/3(日) 10:30~15:00

会場:しろあと歴史館

申込不要 無料



先着100人

◆連続講座◆(全2回)

「馬のよそおい 馬のまじない」

- ① 4/19(日) 市内の神社に伝わる馬具  
講師:千田康治(しろあと歴史館長)
- ② 4/26(日) 馬の伝説・行事と郷土玩具  
講師:早田さち子(しろあと歴史館専門員)

各回14:00~15:30 会場:しろあと歴史館 無料

※申込方法:市簡易電子申込(二次元コードから)、当館窓口、  
もしくは往復はがき(講座名・氏名・住所・電話番号、当館宛)

4/5必着・抽選50人



- ⑩ 松倉觀音(岐阜県) 紙絵馬
- ⑪ 手向山八幡宮(奈良県) 立絵馬
- ⑫ 磐手社神社(高槻市) 青貝螺鈿鞍
- ⑬ 毛植人形(京都府) 飾馬

※①~⑪・⑬ 当館蔵  
⑫ 磐手社神社蔵(当館寄託)

# 馬のカタチ

祈りと  
くらしの  
工芸品



端午節句の飾馬  
(高知県 香泉人形)

五月の節句玩具  
「チンチンウマグワ」  
(沖縄県 琉球張子)



馬をねぎらう行事  
「チャグチャグ馬コ」の玩具  
(岩手県 六原張子)



馬上の軍人を  
モチーフにした玩具  
(広島県 常石張子)  
(熊本県 宇土張子)



笠寺観音の縁起物  
豊作・厄除けを願う  
「ふく馬」(愛知県)



馬を描いた絵馬  
(香川県)(埼玉県)  
(東京都)(奈良県)



■交通  
阪急京都線 高槻市駅から徒歩約10分  
JR京都線 高槻駅から徒歩約15分  
※ご来館には、環境にやさしい  
公共交通機関をご利用ください

端午節句の武者人形  
馬乗り加藤清正  
(佐賀県 弓野人形)



高槻市立 しろあと歴史館  
TAKATSUKISHIROYATO HISTORICAL MUSEUM  
〒569-0075 大阪府高槻市城内町 1-7  
<https://www.city.takatsuki.osaka.jp/site/history/list9.html>  
☎ 072-673-3987

令和8年(2026)は十二支の午(馬)年にあたります。

馬は古くから、人や物を運んだり、農作業をたすけるなどして、人びとの暮らしを支えてきました。馬の健康は豊かさにつながることから、馬の寺社参詣や、馬をねぎらう風習が各地にみられます。

また、馬は神の乗り物とされ、神仏に奉納されたり祭礼に加わることもあります。願掛けやまじないには、絵馬や土馬・ワラ馬が用いられてきました。

本展では、祭礼で神馬が身に着けた馬具や、節句に飾る毛植細工の馬など、高槻市内に伝えられた馬に関する文化財とともに、各地で作られた馬の郷土玩具を展示します。